

お客様各位

GDAP（Granular Delegated Admin Privileges）の導入

この度は、マイクロソフトクラウドライセンス（クラウドライセンス）のご購入にあたり、弊社を販売パートナー（リセラー）としてご選択いただき誠に有難うございます。

マイクロソフトのライセンスプログラムでは、お客様に問題なく製品をご利用いただけるよう、リセラーがそのサポート支援を担っています。今後、弊社経由でご購入いただいたクラウド製品に対してマイクロソフトによる技術サポートや、万が一障害が発生した場合の調査において、リセラーがお客様の代理でマイクロソフトに対して技術サポート対応を依頼いたします。

その際に必要となるのが、GDAP です。GDAP とは、お客様がリセラーに対して機能・役割ごとに付与する代理管理者権限です。リセラーは GDAP を活用し、お客様の Microsoft 365（Azure AD）を経由して、該当製品のサポートをマイクロソフトへ申請いたします。

例えば、弊社から Dynamics 365 Business Central と Power BI ライセンスをご購入いただいたお客様に弊社がサポート提供する場合は、以下の 3 つの管理者権限を弊社に付与いただく必要がございます。

- ・ Dynamics 365 管理者
- ・ Power BI 管理者
- ・ サービスサポート管理者

GDAP では、グローバル管理者レベルの強い管理者権限から、弊社が販売していない製品の管理者権限まで、役割や目的に応じて非常に細かい権限の種類が用意されていますが、お客様環境へアクセスさせていただくというリスクを鑑み、現時点ではサポート提供に必要な最低限レベルの権限のみご承認をお願いいたします。

尚、上述の通り、GDAP はご購入いただいたライセンスに応じて設定が必要です。そのため、後日別製品のライセンスをご購入いただく際には、追加で権限付与のご承認をお願いいたします。

さらに、GDAP には有効期限がございます（最長 730 日）。そのため、期限が近くなりましたら、更新のお手続き依頼させていただきますので、ご協力をお願いいたします。

GDAP の承認方法は、別紙「GDAP 管理者リレーションシップの承認手順」をご参照ください。また、本件についてご不明な点等がありましたら、営業担当またはサポート担当までお問い合わせをお願いいたします。

株式会社パシフィックビジネスコンサルティング
営業本部